

1 講座名	英語会話（3年）	6 教科書名
2 科目名（教科）	英語会話（外国語）	Sailing English Conversation（啓林館）
3 開講学年	3	7 使用教材
4 履修区分	フィールド選択	
5 単位数	2	

1 科目の目標・学習内容

英語による5つの領域（聞くこと、読むこと[やりとり、発表]、読むこと、書くこと）のうち、「聞くこと」「話すこと[やりとり、発表]」を中心に、傾聴力、発信力などのコミュニケーション能力を培います。

2 学習の到達目標

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
a・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。
(外国語表現の能力)
・予測できる日常的な状況において、幅広い表現や語を用いてやりとりができるようになる。（やりとり）
b・自分の考えを事前に準備し、幅広い語句や表現を使い、意見や行動計画、自分の関心のあるトピックについて理由を挙げて語ることができる。（発表）
・日常の出来事や趣味、場所などについて、個人的経験や自分に必要がある領域で簡単な描写ができる。（書くこと）
(外国語理解の能力)
c・視覚的補助のある作業指示を、ゆっくりはっきり話されれば聞いて理解できる。（聞くこと）
・日常的なトピックを扱った文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりできる。（読むこと）
(言語や文化についての知識・理解)
d・学習を通し、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化を理解できる。

3 学習計画

<特に培いたい資質・能力>

①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性・積極性」④「協調性・柔軟性」⑤「チャレンジ精神」⑥「責任感・使命感」

月	単元名	学習内容	資質・能力	単元の評価規準 (先頭の番号は評価の観点)	評価方法
4	シラバスの説明				
5	自己紹介	My name is ～. etc	③	a相づちをうったりメモを取ったり相手の話に関心を持って聞いている。	観察
6	家族紹介	My family has ～ members.etc	①	b単語の発音、リズムやイントネーションなど音声的特徴を適切に捉えて話している。	パフォーマンス
7	他己紹介	This is my friend, ～.etc			ハンドアウト
8	有名人	Have you ever heard of ～?etc	②	c英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。	レポート
8	音楽	Musician Interview etc			
8	夢	What would you like to do in the future? etc	①	d単語の発音や、リズムやイントネーションなど音声的特徴を理解している。	
9	ニュース	Who / What / When / Where / Why / How	⑥	a間違いを恐れずに積極的に情報や考えを話したり書いたりしている。	

10	フェイクニュース	Truth or False etc	④	b相手の発話に適切に応答ができる。
	ジョーク	Difference between Japanese and English humor	③	a必要に応じ辞書を活用している。
	Festivals	Talking about festivals and Halloween	⑤	b自分が伝えたいことについて話題で明示した上でそれに関する意見や理由を書いて発表することができる。
11	趣味	What is your hobby? Why do you like it?	④	c場面や状況、背景、相手の表情を踏まえ、話し手の意図を把握することができる。
	The United Kingdom	Talk about travel and foreign countries	①	d英語を使用している人々の日常生活など言語活動に必要な文化的背景を理解している。
12	卒業発表準備・発表	Travel journal		
1	スピーキングテスト	Introducing yourself Music Travel		

4 評価基準等

5つの領域に配慮しながら行う授業での活動、ハンドアウト、パフォーマンス準備およびパフォーマンスの状況を上記の4観点からバランス良く評価する。

5 その他

- 1 必修
- 2 フィールド選択
- 3 自由選択
- 4
- 5

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦